

霞ヶ浦の令和4年度水質概況について

令和5年6月19日(月)

県民生活環境部環境対策課

1 湖内の状況

(1) COD (図1)

全水域平均で7.5 mg/Lとなり、令和3年度(7.7 mg/L)より0.2 mg/L低くなった。近年は7 mg/L台で推移している。

(2) 全窒素 (図2)

全水域平均で0.69 mg/Lとなり、令和3年度(0.83 mg/L)より0.14 mg/L低くなった。長期的には横ばいだが、近年は低下傾向で推移している。

(3) 全りん (図3)

全水域平均で0.083 mg/Lとなり、令和3年度(0.10 mg/L)より0.017 mg/L低くなった。平成10年度以降、横ばいで推移している。

図1 COD(年平均値)

水域/年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R7目標
西浦	6.9	6.7	6.4	6.7	7.2	6.9	6.4
北浦	8.4	8.4	7.8	8.7	9.0	8.9	8.2
常陸利根川	7.5	7.6	7.1	7.1	7.6	7.2	6.8
全水域平均	7.4	7.3	6.9	7.3	7.7	7.5	6.9

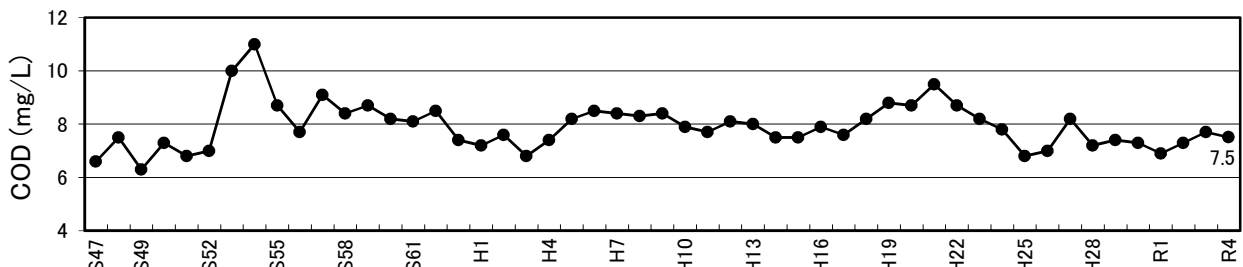


図2 全窒素(年平均値)

水域/年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R7目標
西浦	0.99	0.88	1.1	0.82	0.82	0.62	0.77
北浦	1.2	1.3	1.4	1.3	0.94	0.94	1.2
常陸利根川	0.86	0.96	1.1	0.80	0.74	0.58	0.76
全水域平均	1.0	1.0	1.1	0.94	0.83	0.69	0.88

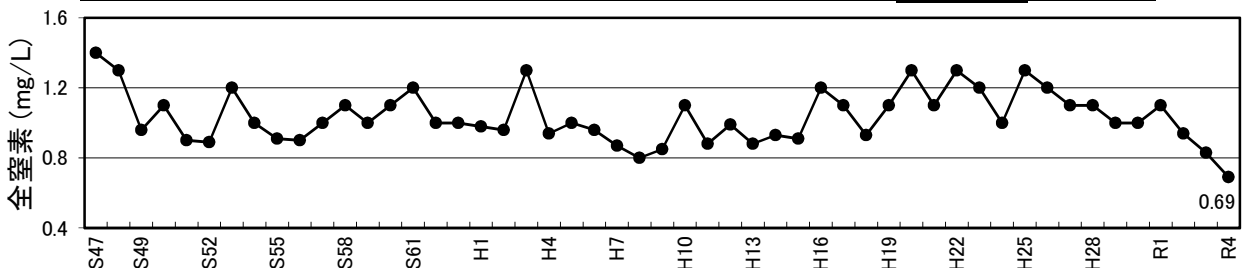
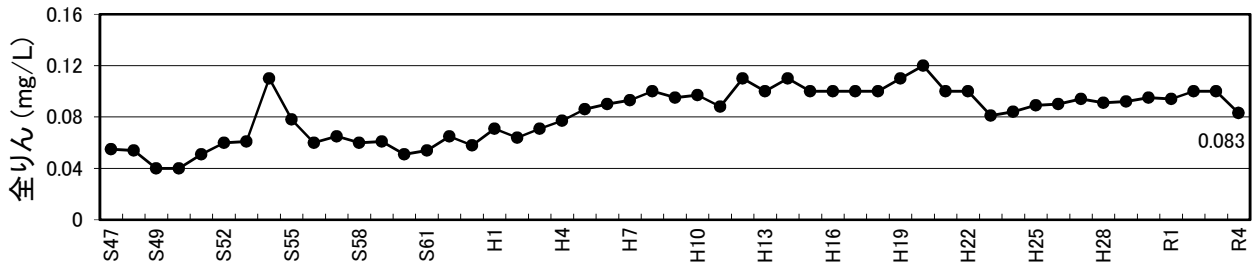


図3 全りん(年平均値)

水域/年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R7 目標
西 浦	0.086	0.084	0.088	0.092	0.098	0.077	0.087
北 浦	0.11	0.12	0.11	0.13	0.11	0.096	0.12
常陸利根川	0.088	0.093	0.091	0.097	0.095	0.083	0.093
全水域平均	0.092	0.095	0.094	0.10	0.10	0.083	0.095

(mg/L)



2 流入河川の状況

(1) COD

西浦及び北浦流入河川ともに、長期的には低下傾向にある。

(2) 全窒素

西浦流入河川は、長期的には横ばいである。

北浦流入河川は、平成 15 年度以降ほぼ 6 ~ 7 mg/L 程度で推移している。

(3) 全りん

西浦及び北浦流入河川ともに、近年は 0.1 mg/L 以下で推移している。

● 西浦流入河川 (14 河川の加重平均)

○ 北浦流入河川 (8 河川の加重平均)

